

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 6 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	利用者様が重度化して利用者様、家族様の精神的不安が多くなると対応の仕方で契約内容が苦情に繋がってしまう事があります。	契約時又必要時に施設が出来る事、出来ない事を理解、納得していただける丁寧な説明を行ないます。	・契約時には、重度化・終末期への方針を含め契約書を丁寧に説明し理解を頂くように努めます。 ・利用者様の状態に合わせ家族様・医療関係者と密に情報共有を行い、その都度 十分な説明を行い理解が得られる支援を行います。	12ヶ月
2	6	利用者様が重度化になって行く過程で ご本人に暮らし方の希望、意向を確認する必要があります。	身体拘束をしないケアの実践します。	・身体拘束対策委員会の設置・社内研修・マニュアル等の周知徹底を行ないます。 ・本社・施設・家族様と事例共有を行い拘束しないケアに取り組みます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。